

平成16年9月15日
国土交通省
総合政策局建設業課
(財)建設経済研究所

公共工事の品質確保強化に向けた共済制度設計モデル構築支援事業」 選定結果について

1. 公募期間

平成16年7月1日(木)～平成16年8月2日(月)

2. 審査の方法

事務局による初期審査(書類審査)、申請者へのヒアリング審査を経て、最終的にモデル事業者を決定しました。なお、審査にあたっては、公募要領記載の「審査の観点」を踏まえ、適切な事業遂行が見込まれるかどうかを特に重視しております。

3. 選定事業者

社団法人 宮城県建設業協会

4. 選定理由の概要

社団法人宮城県建設業協会をモデル事業者として選定した理由の概要は以下の通りです。

- (1) 共済の制度設計の根幹となる「瑕疵データ」の収集において、質・量ともに相応のデータ収集が見込まれること。
- (2) 宮城県建設業協会の「瑕疵保証共済制度特別委員会」に専門機関(保険・金融機関、調査・保証機関)も参画しており、精緻な制度設計が期待できること。
- (3) 宮城県建設業協会の「瑕疵保証共済制度特別委員会」には、学識経験者をはじめ多様な人材が参画しており、制度設計における広範な検討が期待できること。

以 上